

会 議 録

会議名 (審議会等名)		令和5年度第2回愛川町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会		
事務局 (担当課)		総務部 企画政策課 内線(3233)		
開催日時		令和5年11月29日(水) 午後3時00分～午後3時40分		
開催場所		愛川町役場4階402・403会議室		
出席者	委員	13人 (別紙のとおり)		
	その他	0人		
	事務局	5人 (総務部長、企画政策課長ほか3人)		
公開の可否		<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開	傍聴者数	0人
非公開・一部公開の場合は、その理由				
会議次第		1 開会 2 委員長あいさつ 3 議題 (1) 第3期愛川町まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)について (2) 第3期愛川町まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)に対する答申について (3) その他 4 閉会		

# 審 議 経 過

( 1 / 2 )

※審議の要旨は次のとおり（○は委員の発言、●は事務局の発言）

次第1 開 会

次第2 委員長あいさつ

次第3 議題（1）第3期愛川町まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）について

●（資料6、資料7に基づき説明）

○（委員長）質問の中に「高齢者の移動手段の確保について」とあるが、現在、県において三浦半島の方でライドシェアを進めていくことが検討されているようである。

実現に向けては様々課題もあるようだが、時勢を見据えた上で、町としても注目をさせていただきたいと思うが、いかがか。

●高齢化が進み交通弱者が増加する中、様々なサービスを選択できる環境づくりは、今後ますます重要になってくると考えることから、ライドシェアやデマンド交通など、新たな交通サービスについて、今後、選択肢として検討していくべきであると認識している。令和7年度に法に基づく交通計画を策定する予定であり、様々な団体からご意見をいただく予定でいるため、こうした中で検討を行ってまいりたい。

○（委員A）大学等への進学に係る経済的支援に関して、ある報道機関のアンケートでは、子どもをつくらない理由として、「教育にお金がかかる」という理由が50パーセントであった。大学等を卒業後、町内での就職を促すという意味でも、様々な角度から経済的支援を検討していただきたい。

議題（2）第3期愛川町まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）に対する答申について

# 審 議 経 過

( 2 / 2 )

● (資料 8 に基づき説明)

○ (委員 B) 1 項目めと 3 項目めの末尾が「～いただきたい。」なのに対し、2 項目めだけ「～すること。」となっているため、統一してはどうか。

● ご指摘のとおり修正する。

議題 (3) その他

● 今後の策定スケジュール等について説明

次第 4 閉会

会長(委員長)  
署名欄

岩 村 忠

愛川町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会委員名簿

(敬称略)

選出区分	団体名等	氏名	出欠
公募による町民等		穂本 裕幸	
		石垣 春美	
学識経験を有する者	白鷗大学 法学部 教授	岩崎 忠	
教育関係者	愛川町教育委員会 教育委員	篠崎 美和	
関係団体等の代表者	神奈川県内陸工業団地協同組合 専務理事	荒井 英明	
	愛甲商工会 会長	中村 美好	
	県央愛川農業協同組合 理事	花上 美智子	
	東日本電信電話株式会社 神奈川西支店 県央営業支店長	内田 幸宏	欠
	神奈川中央交通東株式会社 厚木営業所長	井上 誠	
	株式会社横浜銀行 愛川支店 支店長	中村 剛	
	相愛信用組合 理事長	中島 満	
	厚木愛甲地域連合 会計監査	加藤 豊和	
	株式会社タウンニュース社 県央支社 厚木・愛川・清川編集室 係長	木村 雅之	欠
	町区長会 会長	古座野 茂夫	
関係行政機関の職員	神奈川県 県央地域県政総合センター 企画調整部長	村岡 忠博	

※委員の任期は、令和7年3月31日まで